

学校運営協議会だより



8月22日（火）湧学館にて今年度の第1回学校運営協議会が開催されました。今年度は、委員の皆さんの改選（委員の任期は2年です）となり、再任の方や新任の方をあわせて15名の委員の皆さんで新たにスタートをしました。

学校の「応援団」として、今後とも様々な形で地域と学校をつなげていただけますよう、よろしくお願ひいたします。

《令和5年度 京極町学校運営協議会委員》 *敬称略、◎会長、○副会長、△新規委員

小学校部会		中学校部会	
○深澤 正之	町文化協会会长	◎坂本 功司	町いじめ防止委員
行天 英宏	京極小PTA会長	室井 弘司	京極中PTA会長
並木 正明	元京極小PTA会長	駒田 拓朗	町社会福祉協議会事務局長
吉川由紀子	町民生委員児童委員	加藤 美保	町商工会
矢戸 礼子	元町女性団体連絡協議会会長	△小柳 政義	町スポーツ協会理事
岡本美弥子	元町保育園長	△後藤龍太郎	町福祉協議会地域支援介護予防センター
△三条 貴子	町福祉協議会地域福祉課	林 尚起	京極中学校長
△島 朋朗	京極小学校長		

小中学校の経営方針、前期学校評価について意見交換をしました

【小学校部会より】

島校長先生より、今年度は「みんな大切京極小」をテーマに、子どもたちの心と体を鍛え、あいさつができ、人と人との対話を大切にするように普段の授業や生活の中で培っている全校での取組についてお話をありました。

意見交換では、マスクの着用状況や6年生の修学旅行の準備状況など子どもたちの生活について質問や意見が交わされました。まとめではコロナ禍の影響もあって、子どもたちが発表の場で声が小さいなど自分の考えを相手にしっかり伝えられるよう、挨拶など家庭や地域を含め今後も取り組むことで一致しました。



【中学校部会より】

林校長先生より、今年度から学校教育目標を一新し、子どもたち自らが課題を見つけ共に解決する力を身に付け、社会に参画していくよう取り組んでいることについてのお話でした。

教師が「教えすぎない」…教師が授業で話しそぎず、子どもたちが課題を考え、互いに意見を交わして問題を解決していくことで「伝える力」が身に付けられるよう全校で授業づくりの工夫をしているようです。意見交換では、道行く中学生がよく挨拶をしてくれることやスポーツ庁等の「新たな部活動の在り方」について意見が交わされ、まとめでは、子どもたちのために「何かをしたい」という委員の皆さんのがんばりを強く感じることができました。

